

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月04日(水)

事務事業		情報セキュリティ計画策定・管理事務		担当課	ICT推進室	担当係	情報システム係	管理番号	6221
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市情報セキュリティポリシー				
	小項目	3	行政デジタル化の推進						
	主要プロジェクト								
事業概要		システムで取扱う情報資産を適正に管理するため、セキュリティポリシーの運用管理を行う。また、職員に対する情報セキュリティに関する注意喚起や、セキュリティ研修の実施など、情報セキュリティ啓発事業及びセキュリティに関する情報収集を行い、適切な情報維持管理と職員の意識向上につなげる。							
目的 ※何のために		市の情報資産を情報セキュリティの脅威から保護する。							
対象 ※誰・何を対象に		職員							
手段 ※どのように		セキュリティポリシーの運用管理や情報セキュリティ対策にかかる職員啓発・情報収集を行う。							
成果 ※何を求めるか		適切な情報の維持管理を行い、職員の意識向上を図る。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・セキュリティポリシーの運用管理				・			
		・情報セキュリティ対策にかかる職員啓発・情報収集業務				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		研修・情報発信	研修・情報発信	研修・情報発信	研修・情報発信		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.55	0.55	0.55	0.85		
	人件費相当試算※	4,328,257	4,405,591	4,522,233	7,248,647		
総事業費試算		4,328,257	4,405,591	4,522,233	7,248,647		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	情報セキュリティ研修実施回数	目標値	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
		実績値		7.00	7.00	7.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		セキュリティ研修計画に基づき設定。 / 実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 1	情報セキュリティ監査平均評価点	目標値	点	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	
		実績値		2.90	2.90	2.90				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		自己点検評価・監査の平均点（3点満点）（目標値は平成29年度の実績） / 実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 2	情報セキュリティ研修の参加者数	目標値	人	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00	
		実績値		323.00	338.00	356.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		各年のセキュリティ研修の受講対象人数 / 実績値							
	実績値の算出式									
成果指標 3	重大な情報セキュリティ事故の発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値		0.00	0.00	0.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		セキュリティ事故発生無しを目標としている。 / 実績値							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	市の情報資産を情報セキュリティの脅威から保護するため、情報セキュリティポリシーの運用管理や情報セキュリティ対策にかかる職員研修や情報収集を行い、適切な情報の維持管理を行い、職員の意識向上を図った。 実施した研修 ・新規採用職員研修、情報セキュリティ管理者研修、マイナンバー研修、eラーニング研修、ICT推進員研修、情報セキュリティ担当者研修、会計年度任用職員研修 情実施した改定 ・情報セキュリティポリシー（運用方針、対策基準）、情報セキュリティ
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	情報セキュリティ研修の開催目標4回に対し7回実施。 情報セキュリティ監査の自己点検評価平均の目標値2.85に対し2.9（3点満点）を達成。 情報セキュリティ研修参加者数の目標値300人に対し356人を達成。 上記の実績から、意図した成果が上がっていると判断し目標を達成していると評価した。
			評価者 情報システム係長 齋藤 理栄

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	対面による情報セキュリティ管理者研修を実施することで、情報セキュリティ管理者の職務の理解を促すことができた。さらに、情報セキュリティ自己点検評価の提出方法をExcelから回答フォームに変更したことで、業務効率化も図ることができた。
			評価者 情報システム係長 齋藤 理栄